

令和2年6月定例県議会（本会議）における答弁要旨

(質問日：令和2年6月17日)

(代表・一般)

部（局・庁）課（室）名 警察本部生活安全部少年課

質問者 千葉民 田中 信行 議員 入江担当箇所

質問要旨	答弁要旨	答弁者
1 1. 児童虐待防止について (1) 今年3月から5月末において発生した児童虐待に関する事件の検挙件数及び同期間中の児童相談所への通告人数は、前年同期と比較してどうか。	本年3月から5月末までの間の児童虐待に関する事件の検挙件数及び児童相談所に通告した人数につきましては、いずれも暫定値ですが 検挙件数は8件で、前年の同期間と比べ、マイナス5件、38.5パーセントの減少 通告人数は1,170人で、前年比プラス64人、5.8パーセントの増加となっております。	警察本部長 早川 治

令和2年6月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：令和2年6月17日）

（代表）・一般

部（局・庁）・課（室）名 健康福祉部 児童家庭課

質問者 千葉民主の会 田中 信行 議員

質問要旨	答弁要旨	答弁者
11. 児童虐待防止について (2) 学校休業時における要支援児童の見守り体制について、児童相談所と学校、県警との連携はどのように行われているのか。	<p>1 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う学校休業と外出自粛により、児童虐待リスクの高まりが懸念されていたことから、児童相談所が継続指導をしている児童については、学校休業中、電話や訪問により状況確認を行うとともに、学校との連携を密にし、情報の共有化を図ってまいりました。</p> <p>2 また、児童相談所職員だけでは対応が困難な場合には、地元警察署に安全確認や同行訪問などの協力要請を行うなど、県警とも連携してきたところです。</p> <p>3 今後とも、児童の安全を最優先に考え、関係機関と連携しながら、児童虐待の防止に取り組んでまいります。</p>	副知事 滝川 伸輔

令和2年6月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：令和2年6月17日）

（代表）・一般

部（局・庁）・課（室）名 健康福祉部 児童家庭課

質問者 千葉民主の会 田中 信行 議員

質問要旨	答弁要旨	答弁者
11. 児童虐待防止について (4) 児童福祉司等の増員や一時保護所増設の進捗状況はど うか。	<p>1 昨年、児童福祉司等の配置基準が変更され、本県においても基準を満たした配置となるよう、計画的な職員確保に取り組んでおり ます。</p> <p>2 令和2年度当初には、全児童相談所合計で63名の職員を増員いたしました。引き続き、積極的な募集活動の実施や、採用試験の実施回数の増加等、多様な手段を用いて職員の確保に努めてまいります。</p> <p>3 また、一時保護所の増設につきましては、7月下旬に中央児童相談所を移転した後も、現在の施設を引き続き一時保護所として活用するとともに、市川及び柏児童相談所は12月、君津児童相談所は来年2月の竣工を目指して増設工事を行っているところです。</p>	副知事 滝川 伸輔
(再質問) 新規に採用された児童福祉司等専門職の教育研修については、さらなる充実が求められるところであるが、どのように行っていくのか。	新規採用職員の研修については、毎年4月に集合研修を実施しているほか、各職場の中堅職員が指導者となって、子どもや親と関わりながら実践的に学ぶOJT研修を行っているところです。	健康福祉部長 加瀬 博夫
(要望) 子どもの命と人権を守る非常に重い職責を果たしていくために、県のさらなる取組を求める。	今年度からは、全ての児童相談所の人材育成を担う専門部署として、中央児童相談所に「人材育成研修課」を新設したところであり、更なる研修の充実に努めてまいります。	

令和2年6月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：令和2年6月17日）

〔代表〕・一般)

部（局・庁）・課（室）名 健康福祉部 児童家庭課

質問者 千葉民主の会 田中 信行 議員

質問要旨	答弁要旨	答弁者
11. 児童虐待防止について (6) I C Tを活用した業務改善の具体的な内容と運用開始時期はどのようにになっているのか。	<p>1 児童相談所業務の適正化と効率化を図るため、業務をサポートするシステムを抜本的に見直すこととしており、具体的には、業務の進行管理機能や会議資料自動作成機能、ジェノグラム作成機能などを新たに加えるとともに、AIにより職員の意思決定を支援することができる機能の将来的な導入に向け、ケースワークにかかるデータの蓄積を行います。</p> <p>2 また、職員間の円滑な情報共有を図り、より迅速に一時保護等を行う事ができるよう、出張時に使用する公用スマートフォンなども導入する予定です。</p> <p>3 現在、仕様書の作成や調達に向けた確認事務等を行っているところであります、できるだけ早期に運用が開始できるよう準備を進めてまいります。</p>	副知事 滝川 伸輔